

(1) 実施機関名：

気象庁

(2) 研究課題（または観測項目）名：

火山噴火シナリオの作成

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(2) 地震・火山現象に関する予測システムの構築

(2-2) 火山噴火予測システム

ア．噴火シナリオの作成

(4) その他関連する建議の項目：

2. 地震・火山現象解明のための観測研究の推進

(3) 地震発生先行・破壊過程と火山噴火過程

(3-3) 火山噴火過程

イ．噴火の推移と多様性の把握

(5) 本課題の 5 か年の到達目標：

各機関における噴火履歴，過去の噴火様式，マグマ組成の時間変化などの研究成果を参考にして，噴火警戒レベルの導入や噴火警報等発表時の防災対策を検討するための噴火シナリオの作成を進める．

(6) 本課題の 5 か年計画の概要：

国土交通省の進める火山噴火緊急減災対策計画等と連携し，火山防災マップの作成とあわせて噴火シナリオの作成を進める．なお，作成した噴火シナリオ等は地方公共団体等における避難計画の検討に採用され，準備の整ったところから噴火警戒レベルの導入を進める．

さらに，新たな研究成果が得られた場合には，それらを取り入れて，噴火シナリオの高度化を図る．

(7) 計画期間中（平成 21 年度～25 年度）の成果の概要：

(平成 21 年度成果の概要)

新潟焼山は、関係機関によって構成される連絡会により噴火警戒レベル（以下「レベル」）運用に向けた協議に入った。

伊豆東部火山群は、噴火シナリオの作成をほぼ終え、関係自治体により構成される検討会にてレベル運用に向けた協議が進められた。

(平成 22 年度成果の概要)

新潟焼山、焼岳及び伊豆東部火山群の噴火シナリオの修正を行い、レベル運用を開始した。

(平成 23 年度成果の概要)

秋田焼山と白山について、噴火シナリオの作成作業を進め、いずれもシナリオの初案を完成した。

(平成 24 年度成果の概要)

倶多楽、恵山、秋田焼山、白山、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳について噴火シナリオの作成作業を進め、シナリオの素案が完成した。また、アトサヌブリ、岩木山、鳥海山、蔵王山、日光白根山について、シナリオ作成作業を開始した。

(平成 25 年度成果の概要)

秋田焼山についてシナリオ等の準備が整ったことからレベル運用を開始した。また、日光白根山、白山については、関係機関によって構成される火山防災協議会が設置され、シナリオ素案の説明を開始した。

(8) 平成 25 年度の成果に関連の深いもので、平成 25 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等) :

(9) 実施機関の参加者氏名または部署等名 :

気象庁地震火山部・札幌管区气象台・仙台管区气象台・福岡管区气象台火山監視・情報センター
他機関との共同研究の有無 : 有
国土交通省砂防部局 , 関係大学等

(10) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名 : 地震火山部管理課 地震調査連絡係長
電話 : 03-3212-8341 (内線 : 4514)
e-mail : jmajishin_kanrika@met.kishou.go.jp
URL : <http://www.jma.go.jp>

(11) この研究課題(または観測項目)の連絡担当者

氏名 : 藤原善明
所属 : 気象庁地震火山部火山課